

平成28年度第1回厚生委員会行政視察報告書

京都府福知山市の「環境基本計画について」

日 程	平成28年8月8日（月）午後2時～午後3時30分
場 所	京都府福知山市役所
相手方	市民人権環境部 環境政策室 次長 松山 晃章 " 参事 小柴 正嗣
参加議員氏名	委員長 大塚 正俊 副委員長 高野 良信 委員 奥山 裕子、小住 利子、古江 信一、山影 智一
目的	市民参画による環境基本計画を策定した福知山市の策定プロセスと具体的な事業における市民参画の方法を調査し、今後の中津市の環境基本計画の策定及び事業実施における市民協働のあるべき姿を探ることを目的とする。
内 容	<p>《市の概要》</p> <p>福知山市は、京都府の北西部に位置し、京阪神都市圏と山陰・丹後地方との結節点に位置し、人口 79,695 人、行政面積 552.57 km²、H28 年度一般会計予算 412 億 5000 万円となっている。</p> <p>《基本計画の策定》</p> <p>平成 14 年 1 月、ふくちやま市民環境会議（24 名）を立ち上げ、平成 16 年 4 月に第 1 期環境基本計画を策定。</p> <p>平成 26 年 4 月、市民・企業・第 1 期基本計画に携わった方等約 30 名で第 2 期環境基本計画策定委員会を立ち上げ、約 30 回の会議で、第 2 期基本計画を策定した。</p> <p>《基本計画の特長》</p> <p>第 2 期基本計画の理念 「環境の環づくり」の実現</p> <p>12 のリーディングプロジェクトを決定し、「自然」をテーマに 4 プロジェクト、「ひと」をテーマに 8 つのプロジェクトを決定した。</p> <p>各プロジェクトには、目的、施策（実行計画）、成果（スケジュール）が明示され、いつ、だれが、どこで、なにをするかが分かりやすく掲載されている。</p> <p>《計画の進行管理と推進体制》</p> <p>進行管理として PDCA サイクルを活用し、市と推進組織が年次ごとに行動計画を作成し、進捗状況を環境審議会に報告し、公表しています。</p> <p>計画の推進体制として、市民・行政とのパートナーシップ組織である環境会議を設置しており、そこが中心となりリーディングプロジェクトを実行しています。</p> <p>環境会議には、市から年間 80 万円しか支出しておらず自然環境団体等が活動の支援を行っている。（ゴーヤ先生というキャラクターが人気で、</p>

	そのグッズ販売収益で活動の支援)
成 果	<p>他市の基本計画は、理念や取り組む方針等が文書でまとめられているが、福知山市の場合は実行計画というべき内容となっている。策定委員会の中で「具体的に何を目的に、何を実施するのか等、市民に分かりやすいものを作ろう」という声に応えたもので、非常に分かりやすい内容となっている。中津市においても、計画策定段階から市民参画を推進し、その方々が具体的な取り組みに参画できるようすべきであると考えます。</p> <p>また、具体的な行動を推進するためには、市民・企業等による市民会議等が必要であり、早急な組織化が必要であると考えます。</p>